



並木中等進路だより

<後期生版>

NO.3

OCT 2, 2018

茨城県立

並木中等教育学校

学習進路部

今号の後期生版は、進路指導室・ブライツホールの利用方法を中心に、医学科志望者向け書籍の紹介をします。学習進路部は、皆の進路実現をサポートします。勉強や進路のことで悩みや質問等があれば、気軽に進路指導室を利用してください。

進路指導室を利用してみよう！

本館1階のラーニング・commons(生徒ホール)の隣が進路指導室です。大学や企業など一般来客が多く、生徒が入って良いのかなと、躊躇している生徒も多いと思います。進路指導室は来客スペースと生徒スペースを分け、生徒が利用しやすい配置になっています。

○入室の際の注意事項は？

入室は右側(ラーニング・commons側)の生徒用ドアから

進路指導室への入り口は右と左のドアの2つあり、生徒は右側のドアから入室します。左側のドアは外部からの来客用となっています。入室後は接客中のこともありますので、私語は控えてください。また、進路室内で閲覧しながら勉強している生徒もいます。**おしゃべりや飲食は厳禁**です。



○利用時間は？

昼休み: 12:50~13:30 / 放課後: 16:00~18:00

○どんな教材・資料が揃っているの？

生徒スペースは閲覧席が12席。壁一面の本棚や整理ケースに教材・資料が置かれています。教材・資料は**自由に閲覧できます**。閲覧できる教材や資料を紹介します。



- ①赤本(教学社)・・・入試問題および解答・解説。今年度向けの最新版(昨年度入試問題が掲載されているもの)を含め、直近3年分を揃えてあります。それ以前の古い赤本も、ブライツホールで閲覧することが出来ます。国公立大学はほぼ全て、私立大学も首都圏を中心に幅広く揃えています。
- ②青本(駿台文庫)・・・入試問題および解答・解説。難関大学を中心に、今年度向けの最新版(昨年度入試問題が掲載されているもの)を含め、直近3年分を揃えてあります。
- ③全国入試問題正解(旺文社)・・・全国の大学の入試問題が

教科別に分冊になっています。最新刊は進路指導室に揃えてあります。過去年度は、ブライツホールで閲覧することが出来ます。

- ④各大学の学校案内および募集要項・・・国公立大学や首都圏の私立大学を中心に揃えています。
- ⑤実践模試演習(駿台文庫)・・・難関大学対策で、駿台予備学校が実施した実践模試をまとめた問題集。二次対策のための必需品です。
- ⑥AO 入試・推薦入試実施結果資料(学研)・・・赤本等に載っていない



面接や小論文課題等がまとめられています。

○資料を借りたり、コピーしたりすることは出来るの？

①借りたいという場合…**進路室内にある貸出簿に必要事項を記入**すれば、1週間以内での貸出をしています。ただし、昨年度入試問題が掲載されている最新版は、多くの先生・生徒が利用するため、閲覧のみです。

②コピー機の利用について

本年度、コピー機が最新の機器に更新され、利用しやすくなりました。**1枚10円で進路室内の資料をコピーすることができます。**ただし、赤本等は著作権を侵害しない範囲での活用をお願いします。



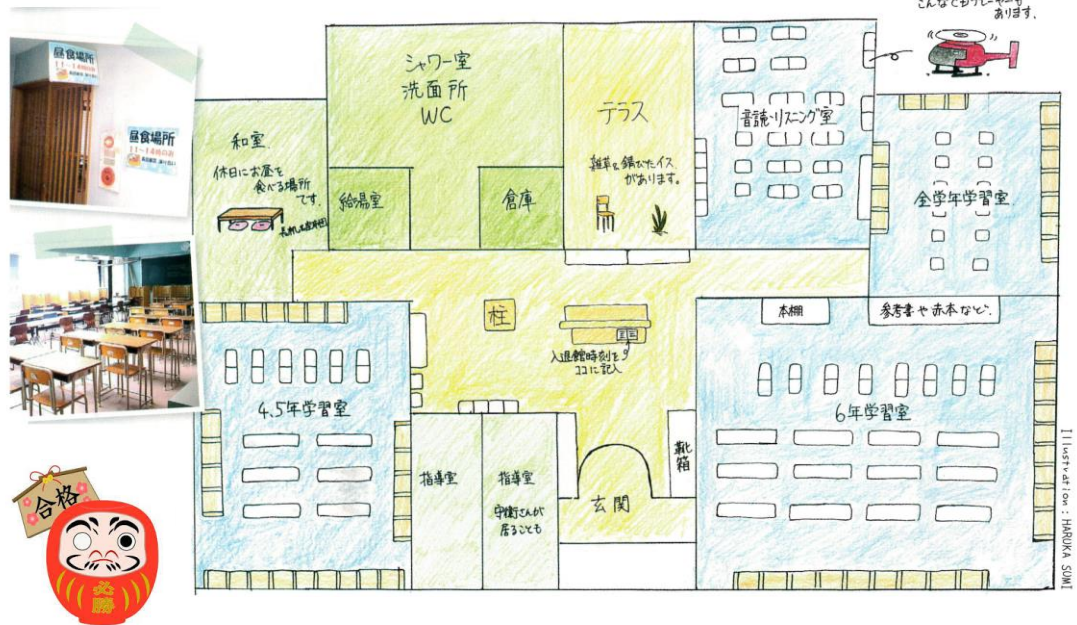
ブライツホールを利用しよう！

平日利用時間 朝 7:00~8:15 / 昼 12:50~13:30

夕方 16:00~19:00 (4・5年次生), 16:00~20:00 (6年次生)

休日利用時間 9:00~17:00 (警備員さん常駐)

今年度、ブライツホールの配置を一新し、生徒が利用しやすい空間を目指しています。受験勉強に必死な6年次生には専用学習室を、4・5年次生も気兼ねなく利用できるように、4・5次生専用学習室を開設しました。休日には警備員さんが安全を確保し、皆さんの学習を見守ってくれます。参考に、



PTA 広報誌「つばさ」に掲載されたブライツホール配置図を再掲します。現在、平日は50~70名、休日は30~50名程度の生徒が利用しています。ブライツホールを活用し、自主学習を習慣化させましょう。

医学関係資料を揃えました！

医学コースの開設が決まり、「医師を目指したい！」と希望する生徒が増えてきます。そこで今年度、職員室内、6年次の先生の付近の書庫に、医学関係資料を揃えました。希望者には貸し出しますので、6年次職員荻野まで、声をかけてください。では、参考にまでに蔵書の一部を紹介します。

- ①『医者のしごと~15歳からの仕事の教科書』(福井次夫著 丸善出版)
- ②『医の未来』(矢崎義雄編 岩波新書)
- ③『医と人間』(井村裕夫編 岩波新書)
- ④『医学部の小論文』(広川徹・鶴田博之著 河合出版)
- ⑤『医学・医療概説』(長野敬監修 河合出版)
- ⑥『医学生がガイドする私立医学部合格読本』(講談社ビジネスパートナーズ)

